イベント管理システム イベントとは

Active IQ Unified Manager

NetApp
November 13, 2026

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/active-iq-unified-manager-918/events/concept_what_event_management_system_events_are.html on November 13, 2026. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

イベント管理システム イベントとは 1
Active IQ Unified Manager のイベント管理システムのイベントについて 1
Active IQ Unified Manager に自動的に追加される EMS イベント 2
Active IQ Unified Manager で ONTAP EMS イベントをサブスクライブする 5

イベント管理システム イベントとは

Active IQ Unified Manager のイベント管理システムのイベントについて

Event Management System（EMS;イベント管理システム）では、ONTAPカーネルのさまざまな部分からイベント データが収集され、イベント転送のメカニズムが提供されます。これらのONTAPイベントは、Unified ManagerでEMSイベントとして報告できます。一元的な監視と管理により、重要なEMSイベントの設定や、これらのEMSイベントに基づくアラート通知の設定が容易になります。

Unified Managerにクラスターを追加すると、Unified Managerのアドレスがクラスターの通知先として追加されます。EMSイベントは、クラスター内でイベントが発生するとすぐに報告されます。

Unified Manager で EMS イベントを受信する方法は 2 つあります。

- 一定数の重要なEMSイベントは自動的に報告されます。
- EMSイベントを受け取るように個別に登録することができます。

Unified Managerによって生成されるEMSイベントは、イベントが生成された方法によって報告方法が異なります。

機能	自動**EMS**メッセージ	購読済み**EMS**メッセージ
使用可能なEMSイベント	一部のEMSイベント	すべてのEMSイベント
EMSメッセージがトリガーされたときの名前	Unified Manager イベント名（EMS イベント名から変換）	固有でない「エラーの EMS を受信」の形式。詳細なメッセージに実際のEMSイベントをドット表記の形式で記載
メッセージの受信	クラスタの検出後すぐ	必要な EMS イベントをそれぞれ Unified Manager に追加した後、次の 15 分間隔のポーリングサイクルが経過した後
イベントのライフサイクル	他の Unified Manager イベントと同様：新規、承認済み、解決済み、廃止済み状態	EMSイベントはクラスタが更新されると廃止になる（イベントが作成されてから15分後）
Unified Managerのダウンタイム中に発生したイベントをキャプチャします。	システムの起動時に各クラスタと通信して不足しているイベントを取得	×
イベントの詳細	推奨される対処方法をONTAPから直接インポートして一貫した解決策を提示	イベント詳細ページでは修正措置は利用できません

新しい自動EMSイベントの中には、以前のイベントが解決されたことを示す情報イベントが含まれています。たとえば、「FlexGroup コンスティチュエントのスペース ステータスがすべて正常」情報イベントは、「FlexGroup コンスティチュエントのスペースに問題あり」エラー イ

ベントが解決されたことを示します。情報イベントは、他のイベントの重要度タイプと同じイベントライフサイクルを使用して管理することはできませんが、同じボリュームが別の「Space Issues」エラーイベントを受信すると、イベントは自動的に廃止されます。

Active IQ Unified Manager に自動的に追加される EMS イベント

Unified Managerには次のONTAP EMSイベントが自動的に追加されます。これらのイベントは、Unified Managerが監視しているいずれかのクラスタでトリガーされると生成されます。

ONTAP 9.5以降のソフトウェアを実行しているクラスタの監視では、次のEMSイベントを使用できます。

Unified Manager イベント名	**EMS**イベント名	影響を受けるリソース	**Unified Manager**の重大度
アグリゲートの再配置でクラウド階層へのアクセス拒否	arl.netra.ca.check.failed	Aggregate	エラー
ストレージ フェイルオーバー時のアグリゲートの再配置でクラウド階層へのアクセス拒否	gb.netra.ca.check.failed	Aggregate	エラー
FabricPool のミラー レプリケーションの再同期が完了	wafl.ca.resync.complete	クラスタ	エラー
FabricPool スペースがほぼフル	fabricpool.nearly.full	クラスタ	エラー
NVMF の猶予期間 - 開始	nvmf.graceperiod.start	クラスタ	警告
NVMF の猶予期間 - アクティブ	nvmf.graceperiod.active	クラスタ	警告
NVMF の猶予期間 - 終了	nvmf.graceperiod.expired	クラスタ	警告
LUN を破棄	lun.destroy	LUN	情報
Cloud AWS メタデータ接続エラー	cloud.aws.metadataConnFail	ノード	エラー
Cloud AWS IAM クレデンシャルが期限切れ	cloud.aws.iamCredsExpired	ノード	エラー
Cloud AWS IAM クレデンシャルが無効	cloud.aws.iamCredsInvalid	ノード	エラー
Cloud AWS IAM クレデンシャルが見つからない	cloud.aws.iamCredsNotFound	ノード	エラー
Cloud AWS IAM クレデンシャルが初期化されていない	cloud.aws.iamNotInitialized	ノード	情報

Unified Manager イベント名	EMSイベント名	影響を受けるリソース	Unified Managerの重大度
Cloud AWS IAM ロールが無効	cloud.aws.iamRoleInvalid	ノード	エラー
Cloud AWS IAM ロールが見つからない	cloud.aws.iamRoleNotFound	ノード	エラー
クラウド階層のホスト解決不可	objstore.host.unresolvable	ノード	エラー
クラウド階層のクラスタ間ネットワーク インターフェイスが停止	objstore.interclusterlifDown	ノード	エラー
要求とクラウド階層シグネチャの不一致	osc.signatureMismatch	ノード	エラー
NFSv4 プールの 1 つに空きなし	Nblade.nfsV4PoolExhaustを使用したチャンク アップロード署名要求がサポートされるようになりました。	ノード	重大
QoS 監視メモリの最大化	qos.monitor.memory.maxed	ノード	エラー
QoS 監視メモリの縮小	qos.monitor.memory.abated	ノード	情報
NVMe ネームスペースの破棄	NVMeNS.destroy	ネームスペース	情報
NVMe ネームスペース オンライン	NVMeNS.offline	ネームスペース	情報
NVMe ネームスペース オフライン	NVMeNS.online	ネームスペース	情報
NVMe ネームスペース スペース不足	NVMeNS.out.of.space	ネームスペース	警告
同期レプリケーションが同期されていない	sms.status.out.of.sync	SnapMirror関係	警告
同期レプリケーションをリストア	sms.status.in.sync	SnapMirror関係	情報
同期レプリケーションの自動再同期失敗	sms.resync.attempt.failed	SnapMirror関係	エラー
多数の CIFS 接続	Nblade.cifsManyAuths	SVM	エラー
最大 CIFS 接続数を超過	Nblade.cifsMaxOpenSameFile	SVM	エラー
ユーザあたりの最大 CIFS 接続数を超過	Nblade.cifsMaxSessPerUsrConn	SVM	エラー
CIFS NetBIOS 名が競合	Nblade.cifsNbNameConflict	SVM	エラー

Unified Manager イベント名	**EMS**イベント名	影響を受けるリソース	**Unified Manager**の重大度
存在しない CIFS 共有に対する試行	Nblade.cifsNoPrivShare	SVM	重大
CIFS シャドウ コピー処理が失敗	cifs.shadowcopy.failure	SVM	エラー
AV サーバがウィルスを検出	Nblade.vscanVirusDetected	SVM	エラー
ウィルス スキャン用の AV サーバ接続がない	Nblade.vscanNoScannerConn	SVM	重大
AV サーバが未登録	Nblade.vscanNoRegdScanner	SVM	エラー
応答する AV サーバ接続がない	Nblade.vscanConnInactive	SVM	情報
AV サーバがビジーのため新しいスキャン要求の受け入れ不可	Nblade.vscanConnBackPressure	SVM	エラー
権限のないユーザが AV サーバへのアクセスを試行	Nblade.vscanBadUserPrivAccess	SVM	エラー
FlexGroup コンスティチュエントのスペースに問題あり	flexgroup.constituents.have.space.issues	Volume	エラー
FlexGroup コンスティチュエントのスペース ステータスがすべて正常	flexgroup.constituents.space.status.all.ok	Volume	情報
FlexGroup コンスティチュエントの inode に問題あり	flexgroup.constituents.have.inodes.issues	Volume	エラー
FlexGroup コンスティチュエントの inode ステータスがすべて正常	flexgroup.constituents.inodes.status.all.ok	Volume	情報
ボリューム論理スペースがほぼフル	monitor.vol.nearFull.inc.sav	Volume	警告
ボリューム論理スペースがフル	monitor.vol.full.inc.sav	Volume	エラー
ボリューム論理スペースが正常	monitor.vol.one.ok.inc.sav	Volume	情報
WAFL ボリュームのオートサイズが失敗	wafl.vol.autoSize.fail	Volume	エラー
WAFL ボリュームのオートサイズ完了	wafl.vol.autoSize.done	Volume	情報
WAFL READDIR ファイル処理タイムアウト	wafl.readdir.expired	Volume	エラー

Active IQ Unified Manager で ONTAP EMS イベントをサブスクライブする

ONTAPソフトウェアがインストールされているシステムで生成されたEvent Management System（EMS;イベント管理システム）イベントを受け取るように登録することができます。一部のEMSイベントはUnified Managerに自動的に報告されますが、それ以外のEMSイベントは登録している場合にのみ報告されます。

開始する前に

同じ問題に対するイベントを2つ受け取って混乱を招く可能性があるため、Unified Managerにすでに自動的に追加されているEMSイベントは登録しないでください。

EMSイベントはいくつでも登録できます。登録したすべてのイベントが検証され、検証済みのイベントだけがUnified Managerで監視しているクラスタに適用されます。_ONTAP 9 EMSイベントカタログ_は、指定されたバージョンのONTAP 9ソフトウェアのすべてのEMSメッセージに関する詳細情報を提供します。該当するイベントの一覧については、ONTAP 9製品ドキュメントページから適切なバージョンの_EMSイベントカタログ_を参照してください。

"ONTAP 9製品ライブラリ"

登録したONTAP EMSイベントにアラートを設定したり、それらのイベントに対して実行するカスタム スクリプトを作成したりできます。

登録したONTAP EMSイベントが届かない場合は、クラスタのDNS設定に問題があり、クラスタからUnified Managerサーバに到達できなくなっていることが考えられます。その場合は、クラスタ管理者がクラスタのDNS設定を修正し、Unified Managerを再起動する必要があります。これにより、保留中のEMSイベントがUnified Managerサーバに送信されます。

手順

1. 左側のナビゲーションペインで、ストレージ管理 ＞ イベント設定 をクリックします。
2. イベント設定ページで、*EMSイベントを購読する*ボタンをクリックします。
3. [EMSイベントにサブスクライブ]ダイアログ ボックスで、登録するONTAP EMSイベントの名前を入力します。

   購読できる EMS イベントの名前を表示するには、ONTAP クラスターシェルから `event route show`コマンド（ONTAP 9 より前）または `event catalog show`コマンド（ONTAP 9 以降）を使用できます。

   "Active IQ Unified ManagerでONTAP EMSイベント サブスクリプションを設定してアラートを受信する方法"

4. *[追加]*をクリックします。

   EMSイベントは「購読済みEMSイベント」リストに追加されますが、「適用対象クラスタ」列には、追加したEMSイベントのステータスが「`Unknown`」と表示されます。

5. *保存して閉じる*をクリックして、EMSイベントのサブスクリプションをクラスターに登録します。
6. 「EMSイベントを購読する」をもう一度クリックしてください。

追加したEMSイベントの「適用対象クラスタ」列に「`Yes`」というステータスが表示されます。

ステータスが「`Yes`」でない場合は、ONTAP EMSイベント名のスペルを確認してください。名前が正しく入力されていない場合は、誤ったイベントを削除してから、再度イベントを追加する必要があります。

ONTAP EMSイベントが発生すると、そのイベントが[イベント]ページに表示されます。イベントを選択すると、EMSイベントに関する詳細を[イベントの詳細]ページで確認できます。イベントの処理を管理したり、イベントのアラートを作成したりすることもできます。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。